

## 収入確保の取り組み

- ・ 県民サービスの維持・向上や安定した財政基盤づくりのため、税収の確保に加えて、ネーミングライツの売却や使用料手数料の見直し、広告料収入、利用予定のない土地の売却など、積極的に収入の増額確保に努めるとともに、更なる内部管理経費の節減に取り組みます。

### ○ ネーミングライツの売却 36,862千円

(H29当初 32,622千円 H29比+4,240千円)

#### 【新規】

- ・ 赤城ふれあいの森「SUBARUふれあいの森 赤城」 1,000千円 (緑化推進課)
- ・ ぐんまフラワーパーク「カネコ種苗ぐんまフラワーパーク」 3,240千円 (蚕糸園芸課)

#### 【継続】

- ・ 群馬県民会館「ベシシア文化ホール」 10,280千円 (文化振興課)
- ・ 敷島公園陸上競技場「正田醤油スタジアム群馬」 7,200千円 (都市計画課)
- ・ 敷島公園野球場「上毛新聞敷島球場」 5,142千円 (都市計画課)
- ・ 総合スポーツセンター「ALSOKぐんま総合スポーツセンター」 10,000千円 (スポーツ振興課)

### ○ 使用料・手数料の見直し H29比+34,782千円

受益者負担の適正化の観点や法令改正の状況を反映し、使用料・手数料の見直しを実施。

- ・ ふれあいスポーツプラザ及びゆうあいピック記念温水プールにおいて、他の県立スポーツ施設と同様に65歳以上の利用者からも使用料を徴収 (H30年10月～、一般料金の半額相当。障害者は引き続き無料) +3,123千円 (障害政策課)
- ・ 法令改正の状況を反映し、改正を行うもの  
運転免許にかかる高齢者講習手数料の改正 +28,831千円 ((警) 運転管理課)

など

### ○ 広告掲載による収入 19,564千円

(H29当初 20,468千円 H29比△904千円)

- ・ 県庁舎や地域機関等への広告掲出 4,759千円 (管財課・工業振興課ほか)
- ・ 県からの発送用封筒への広告掲載 3,100千円 (総務事務センター・税務課)
- ・ ホームページ、広報紙等への広告掲載 11,705千円 (税務課・広報課ほか)

### ○ 県有財産の有償貸付 178,575千円

(H29当初 177,267千円 H29比+1,308千円)

- ・ 県有財産を有料駐車場として活用 20,161千円 (管財課) (H29 20,557千円)
- ・ 自動販売機の設置等による貸付・使用許可 158,414千円 (管財課ほか) (H29 156,710千円)

### ○ 県有土地の売却 756,706千円

(H29当初 474,345千円 H29比+282,361千円)

- ・ 利用予定のない県有地の売却 746,706千円 (管財課) (H29 464,345千円)
- ・ 廃川・廃道敷の売却 10,000千円 (監理課) (H29同額)